

みんなで春をつくろう



Kasuga

[市報 かすが] 令和2年10月15日号



昇町ふれあいサロン (8月28日、昇町地区公民館)

- P02 住み慣れた地域で安心して暮らす
- P04 台風第10号に対する市の対応報告
- P06 市からのお知らせ
- P10 トピックス
- P12 情報ひろば

国勢調査
2020

2020
10/15
vol.1175

掲載している催しが、新型コロナウイルスの感染拡大で中止・延期になる場合があります。
開催については、市ウェブサイトまたは問い合わせ先で確認してください。

住み慣れた地域で 安心して暮らす

あなたの周囲に、1人暮らしの高齢者など気になる人はいませんか。

少子高齢化に加え、地域のつながりが稀薄化する中で、社会から孤立し、日常の困りごとなどを抱え、誰にも相談できない人が増えています。

孤立を防ぐためには、日頃から、家族や友人と連絡を取り合ったり、近所の人や地域とのつながりを作ったりすることが大切です。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすための地域支え合い活動と、1人暮らし世帯などの見守りサービスについて紹介します。

安心生活創造事業 (地域支え合い活動)

市内では、全ての自治会が主体となり、市社会福祉協議会や市と共に、地域支え合い活動に取り組んでいます。

この活動は、高齢や障がいなどで支援が必要な人が、緊急連絡先や支援者(近所の人)などを事前に登録し、日常的な見守りや災害などの緊急時に備える仕組みです。

○事業の概要

居住する地区の自治会で「地域支え合いカード」を作成することで、地域の自治会や民生委員が登録者情報に基づいた必要な見守りや支援を行います。

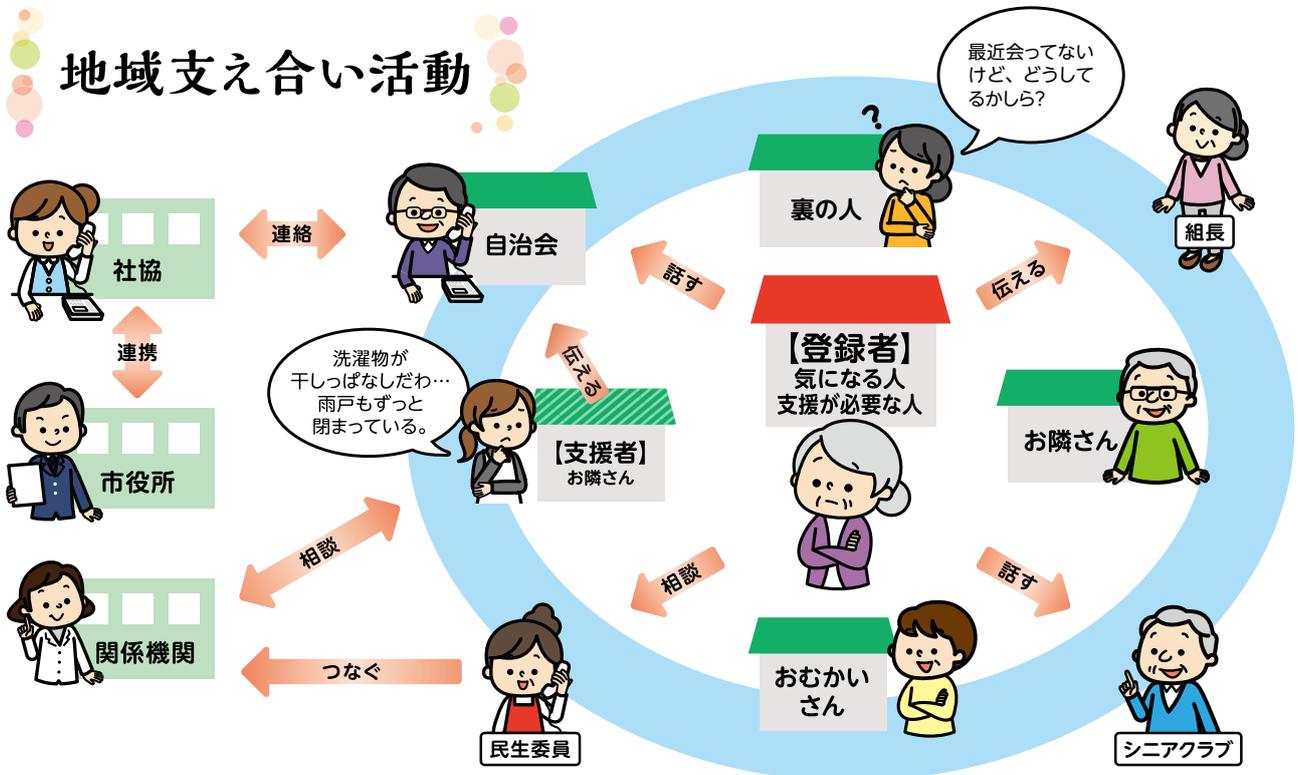
○カードの内容

登録者がいざというときに連絡する緊急連絡先や近所の支援者などの情報が記載されています。

○カードの作成(登録)方法

自分が住んでいる地区の公民館に申し込んでください。

地域支え合い活動



問い合わせ先

- | | | | |
|-----------------|------------|---------------|------------|
| ▷事業全体と高齢者に関すること | 高齢課高齢者支援担当 | ☎(584)1111(代) | ☎(584)3090 |
| ▷障がい者に関すること | 福祉支援課障がい担当 | ☎(584)1111(代) | ☎(584)1154 |
| ▷安心生活創造事業に関すること | 市社会福祉協議会 | ☎(581)7225 | ☎(581)7258 |

地域を守る人の声

昇町地区自治会の地域支え合い活動は平成23年度から開始。東日本震災をきっかけに「自分たちの地域の問題は住民同士で解決しよう」という呼び掛けから、活動が始まりました。



現在の見守り活動

吉田 新型コロナウイルスの感染防止のため、公民館行事も中止になり、地域の人に会う機会も減りましたが、1人暮らしの高齢者など、気になる世帯は訪問して顔を見るようにしています。今は、マスクを着用し、距離を保ち、面会時間を短くするなど、感染防止への配慮をしながら訪問しています。

人と人とをつなぐ仕事

金子 以前、登録者のお隣さんから「隣の家の洗濯物がずっと干しっぱなしになっていて気になる」と連絡をもらいました。地域包括支援センターの職員と一緒に訪問したところ、認知症が進んでいたことが分かり、登録者が必要な支援につなげることができました。

船越 私たちは、登録者を専門機関である社会福祉協議会や地域包括支援センターにつなぐ立場。日頃から、登録者の生活の様子を把握するよう努めています。

自治会と地域支え合い活動

松尾 現在、55人の人に「支援者」として登録してもらい、支援を要する高齢者などの見守りを行ってもらっています。

「地域支え合いカード」の登録は、自分が病気や体調が悪くなった時のための1つの安心材料として捉えて欲しいと思います。

地域支え合い活動は、すぐ成果が出るものではなく、何かあった時に実を結ぶものです。なかなか手応えをつかみにくいですが、非常に重要な活動ですので、継続することが大事だと考えています。

気になったらまずは連絡

上村 近所の人で、散歩途中や買い物に行く途中に「お隣さん、電気が点きっぱなしだけ大丈夫かな」など、普段の生活の中で気づいたことがあった時に、自治会や民生委員に連絡してもらうことで、関係機関につながります。気になることがあれば連絡してください。

1人暮らし高齢者などの安心のために あんしんコール事業

●おたすけコール

自宅内での急病や事故などの緊急時に、ボタンを押すと受信センターへ通報される、緊急通報装置を貸与します。通報時の状況に応じて、ヘルパーの派遣や救急搬送の手配を行います。

●みまもりコール(高齢者対象)

見守りが必要な1人暮らしの高齢者などに定期的に電話などで安否確認を行います。一定期間連絡が取れない場合や通報に応じて、ヘルパーの派遣や救急搬送の手配を行います。

利用料金

▽おたすけコール…月額350円
▽みまもりコール…月額500円
▽ヘルパー派遣料…1回当たり540円

※おたすけコールは、装置の設置料が別途掛かる場合があります。
※介護保険段階や世帯の課税状況によって料金が異なります。

※利用するには条件があり、訪問調査などが必要です。

台風第10号 市の対応の経過を報告します

9月6日から7日にかけて、九州・沖縄を暴風域に巻き込んだ台風第10号。
市では、災害対策本部を設置し、自主避難所を開設するなど、安全確保に努めました。

問い合わせ先 安全安心課消防防災担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1143

対応の経過

台風第10号は、特別警報級の勢力を維持しながら九州に接近。気象庁は「広い地域でかつてない記録的な大雨、暴風のおそれがあり、最大級の警戒が必要」と発表しました。

直前の台風第9号の影響もあり、市には避難や避難所に関して、連日多くの問い合わせが寄せられました。このため、市は各地区公民館に加え総合スポーツセンターを自主避難所として開放することを決定しました。



▲災害対策本部会議の様子

市は、9月6日(日)午前9時に災害対策本部を設置し、自主避難所の開設、刻々と変わる台風の状態や避難者の受け入れ状況の確認など、災害対応にあたりました。

▼9月3日(木)～5日(土)

台風第10号の接近に伴う災害対策本部の設置、避難者への対応などについて協議

▼9月4日(金)

・自主避難所の開設を決定
・避難所の開設情報を、市ウエブサイト、ツイッター、LINE、総合情報メールで周知

▼9月6日(日)

午前9時：災害対策本部設置
午後1時：総合スポーツセンターを自主避難所として開設
午後4時24分：市に暴風警報発表
午後8時：春日警察署、春日・大野城・那珂川消防本部からリエゾン(災害対策現地情報連絡員)が派遣され、連携して対応

▼9月7日(月)

午前0時45分：市が暴風域に入る
午前10時45分：市が暴風域を抜ける
午前10時55分：暴風警報から強風注意報に切り替わる



▲総合スポーツセンターメインアリーナ(9月6日(日)18時すぎ)

午後0時30分：総合スポーツセンターの自主避難所を閉鎖
午後1時45分：地区公民館から避難者が全員帰宅したことを確認
午後2時：災害対策本部を廃止

この間、計9回の災害対策本部会議を実施して対応にあたり、市民の安全確保に努めました。また、市内35地区の自主防災組織も、地域住民への声掛けや公民館への避難者の受け入れなど、共に尽力していただきました。

暴風域を抜けた後に市内を巡回しましたが、人的、物的に大きな被害はありませんでした。

自主避難状況



▲感染症対策として、間隔をとって過ごす避難者

自主避難所として、総合スポーツセンターと公民館26カ所を開放し、合計27カ所で避難者を受け入れました。総合スポーツセンターの受け付けではサーマルカメラを設置し、避難所内では間隔を空けて畳を配置するなど、新型コロナウイルス感染症対策を行いました。

一番多い時間帯で、総合スポーツセンターが133世帯269人、公民館が120世帯194人、合計253世帯463人が自主避難しました。

いざという時のために

○自主避難

市が発令する避難勧告・避難指示などによるものではなく、自分の判断で避難することを自主避難といいます。

自ら率先して情報収集し、早めの避難行動を心掛けましょう。

自主避難は、知人や親戚の家など安全な場所を事前に自分で確保しておくことが基本ですが、それができない人のために、公民館などの公共施設を自主避難所として一時的に開放します。

○自主避難所へ避難する際の注意事項

- ▽食事、寝具など避難所で必要なものは各自で準備してください。
- ▽各公民館へ避難を希望する場合は、事前に市役所に電話で連絡してください。
- ▽原則として、ペットの同伴はできません。避難所によっては車中泊での対応が可能な場合があります。詳しくは問い合わせてください。

災害情報を即時に配信



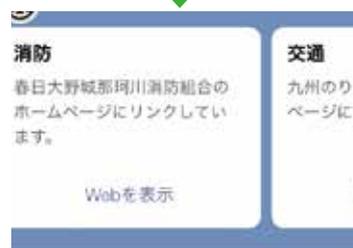
春日市LINE公式アカウント



防災情報のメニュー画面



地震ハザードマップや、ため池ハザードマップなども登録



いざという時に役立つ、道路・交通、水道・ガス・電気などのインフラ情報を網羅

市は、8月31日にLINE公式アカウントを開通しています。

友だち登録をすると、避難所マップやハザードマップなどの防災に関する情報を簡単に調べることができます。また、災害時には緊急情報が配信されます。

次のQRコードから
今すぐ友だち登録!



問い合わせ先

秘書広報課広報広聴担当

☎ (584) 1111(代) 📠 (584) 1145

🆔 1007075



素手で触らないで セアカゴケグモ(毒グモ)に注意

連絡・問い合わせ先 環境課生活環境担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1147 ☎1001284

市内で、特定外来生物に指定されている毒グモ「セアカゴケグモ」が、4月から9月までの期間に、200匹以上発見されています。

セアカゴケグモは攻撃性はなく、素手で触らない限りかまれることはありません。発見したときは慌てずに素手で触らないようにして、駆除してください。その後、市に連絡をお願いします。

生息場所 日当たりの良い暖かい場所で、人工物の裏側、くぼみや隙間など(室外機の裏、排水溝の側面やふたの裏、植木鉢の裏、庭に置いた靴の中など)

駆除と処分の方法

- ▷市販の家庭用殺虫剤を吹きかけるか踏みつぶす
- ▷駆除した後は、割り箸などでつまんでビニール袋に入れ、燃えるごみに出す

日頃から気を付けること

- ▷清掃や花壇の手入れなどの野外作業を行うときは、長袖、長ズボン、手袋などを着用する
- ▷小さな子どもが遊ぶときは、生息場所となるようなところには近づかないように保護者が見守る

かまれた時の症状

- ▷針で刺したような痛みを感じ、発汗や吐き気などの症状が出ることもある
- ▷ほとんどが軽症で済むが、重症化する場合もある

かまれた場合の対処方法

- ▷温水やせっけんで傷口を洗い、病院で治療を受ける
- ▷かんだクモの種類が分かるように、できればクモを殺して病院へ持参する



▲全長3~4cm、全体は黒く、背に赤色の帯状の模様



▲卵の入った袋である「卵のう」は約1cm



出前トーク「市長と語る」 全体トーク開催

問い合わせ先 秘書広報課広報広聴担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1145 ☎1002514

より良い春日のまちづくりのため、市長や市の幹部職員が皆さんと意見を交換します。事前申し込み不要で誰でも参加できます。手話通訳と要約筆記もあります。

また、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクを着用して来場してください。

日時 11月8日(日)
午後2時~3時30分

会場 ふれあい文化センタースプリングホール

内容

- ▷市政の状況について市長から説明
- ▷参加者と市長・部長などによる意見交換

定員 100人(当日先着順)



お知らせします 須玖児童センターの指定管理者

問い合わせ先 経営企画課企画担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1145

9月議会で、次の施設の指定管理者を新たに指定しました。

施設名 春日市須玖児童センター

指定管理者 エフコープ生活協同組合

指定期間 令和3年4月1日~令和6年3月31日

担当課 こども未来課児童担当(☎(573)2431
☎(584)7739)

※指定管理者とは、自治体が公共施設の管理・運営を行わせるために、期間を定めて指定する団体のことです。施設の管理・運営に民間企業などのノウハウを導入することで、施設の効率的な運営と市民サービスの更なる向上が期待できます。指定管理業務の詳細は、担当課にお問い合わせください。



二部制で開催します 令和3年春日市成人式

問い合わせ先 地域教育課社会教育・読書推進担当
☎(575)4121 📠(593)7380 📠 1001768

令和3年春日市成人式は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場内の密集・密接を避けるため、二部制(入れ替え方式)で開催します。

対象

- ▷ **第一部** 春日東中学校、春日西中学校、春日南中学校を卒業した新成人
- ▷ **第二部** 春日中学校、春日野中学校、春日北中学校を卒業した新成人

期日 令和3年1月11日(月)・(祝)

時間

- ▷ **第一部** 午前10時30分～11時30分(開場:午前9時30分)
- ▷ **第二部** 午後1時30分～2時30分(開場:午後0時30分)

場所 クローバープラザ大ホール(原町3-1-7)

※春日市立中学校以外の中学校を卒業した人は、現在居住する中学校区の部に参加してください。

※各部とも入場人数を制限しているため、必ず指定された区分での参加をお願いします。



意見を募集します(パブリックコメント) 第6次春日市総合計画 基本計画(案)

提出・問い合わせ先 経営企画課企画担当(〒816-8501春日市役所)
☎(584)1111(代) 📠(584)1145 📠 1004382
✉ kikaku@city.kasuga.fukuoka.jp

市は、目指すべき将来都市像を描き、その実現に向けた目標や方策を定めた「第6次春日市総合計画」の策定を進めています。

この計画を策定するに当たって、今後5年間の分野別の施策を体系的に示す基本計画の案を公表し、皆さんから意見を募集します。

提出された意見は、基本計画策定における検討材料とし、基本計画案への反映内容を計画策定後に公表する予定です。

- 対象** 市に居住、または通勤・通学する人
- 公表・意見提出期間** 10月13日(火)～11月12日(木)(必着)
- 公表場所** 情報公開コーナー(市役所1階)、経営企画課(市役所5階)、市ウェブサイト
- 提出方法** 計画名、意見、住所(または通勤、通学先)、氏名を記入し、窓口、郵便、ファクス、Eメールのいずれかで提出する



募集します 会計年度任用職員

応募・問い合わせ先 経営企画課企画担当(〒816-8501春日市役所)
☎(584)1111(代) 📠(584)1145 📠 1005066

業務内容 ふるさと納税ワンストップ特例申請データの入力、コールセンター業務など

対象 パソコン(ワード・エクセル)の操作ができる人

任用期間 12月1日～令和3年1月31日

勤務日数 週5日(月～金曜日)

※祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除きます。

勤務時間 午前8時30分～午後5時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 経営企画課(市役所3階301会議室)

報酬 14万5,000円程度(有給休暇・雇用保険・交通費制度あり、健康保険・厚生年金保険・賞与なし)

募集人数 6人

選考方法 書類審査

申込方法 10月30日(金)(必着)までに、市指定の申込書を市ウェブサイトから入手し、提出する(郵送可)



選挙期日に投票所に行けないときは 不在者投票

問い合わせ先 選挙管理委員会事務局選挙担当

☎(584)1111(代) F(584)1142

仕事や旅行、転出、病気などの理由で選挙期日当日に投票所に行くことができない人は、不在者投票を利用することができます。

不在者投票には、その理由に応じていろいろな方法があります。

○期日前投票(☎1007069)

対象者 選挙期日当日に次の理由で投票所に行くことができない人

- ▷仕事や学校、冠婚葬祭がある
- ▷買い物や旅行などで、投票区外に出掛ける
- ▷引っ越しなどにより投票区外に滞在する
- ▷悪天候などにより投票所に行くことが難しい
- ▷病気や出産、身体の障がいなどの事情がある

投票の方法 選挙期日当日の投票と同様に、各世帯に事前に郵送する「入場整理券」と、必要事項を記載した「期日前投票宣誓書」を市役所に持参する

投票期間 選挙期日の公示日(告示日)の翌日～選挙期日の前日

※土・日曜日、祝日も投票できます。

時間 午前8時30分～午後8時

○出張・旅行などで滞在している市区町村での不在者投票(☎1003626)

対象者 長期の出張や旅行などで期日前投票の期間と選挙期日当日に投票区外に滞在する人

投票の方法

- 1 「不在者投票請求書・宣誓書」を市ウェブサイトや最寄りの選挙管理委員会で入手する
- 2 「不在者投票請求書・宣誓書」に請求者本人が必要事項をボールペンで記載し、選挙管理委員会に郵送・持参する

※Eメールやファクスでの請求はできません。

- 3 滞在地の住所に投票用紙などが郵送される
- 4 届いた書類を滞在地の選挙管理委員会に持参し投票する

※投票用紙などの郵便に時間を要しますので、早めに手続きしてください。

投票期間 選挙期日の公示日(告示日)の翌日～選挙期日の前日

※選挙期日の当日午後8時までに、投票用紙が選挙人名簿に記載される投票所に到達される必要があ

ります。

※投票できる場所や時間については、滞在地の選挙管理委員会によって異なります。

○指定病院などにおける不在者投票

対象者 県選挙管理委員会が指定した病院や福祉施設に入院・入所している人

投票の方法

- 1 病院長や施設長を通じて、投票用紙を請求する
- 2 投票用紙を受領後、病院や福祉施設に設置される投票所で投票する

※投票できる期間や場所、時間については、病院・福祉施設によって異なります。

○郵便などによる不在者投票(☎1003625)

対象者 身体障害者手帳の交付を受けている人などで、次に該当し投票所に行くことが困難な人

- ▷身体障害者手帳の交付を受けている人(両下肢、体幹または移動機能の障害:1・2級、心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害:第1・3級、免疫または肝臓の障害:1～3級)
- ▷戦傷病者手帳の交付を受けている人(両下肢または体幹の障害:特別項症～第2項症、心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓の障害:特別項症～第3項症)

▷介護保険の被保険者証の要介護状態区分が要介護5の人

※上肢または視覚障害1級(特別項症～第2項症)の人は、あらかじめ届け出ること、代理人に投票に関する記載をさせることができます。

投票の方法

- 1 「郵便等投票証明書」の交付を選挙管理委員会に申請する
- 2 選挙期日の4日前までに、選挙管理委員会に対し投票用紙などを請求する
- 3 郵送により交付を受けた投票用紙に候補者名などを記載し、指定の封筒を使って選挙管理委員会に送付する

投票期間 選挙期日の公示日(告示日)の翌日～選挙期日の当日

※選挙期日の当日午後8時までに、投票用紙が選挙人名簿に記載される投票所に到達される必要があります。

古代の狩りを疑似体験

竹弓ヒコーキ大会

8月6日・7日・20日、奴国の丘歴史公園で、竹弓ヒコーキ大会が開催されました。

弓矢の矢の代わりに、自分たちで作った紙飛行機を竹弓で飛ばし、飛行距離を競う大会。20日に19m90cmの記録を出し、優勝した春日北小学校6年生の本間舜八さんは「紙飛行機作りは楽しかった。遠くへ飛ばすために、重りとして紙飛行機にホチキスを付けたことが良かった」と笑顔で話しました。



▲優勝した本間さん(中央)

生徒会役員が取り組みの成果を発表

六中・生徒会サミット実践発表会

8月19日、ふれあい文化センターに市内6中学校の生徒会役員が集い「春日市六中・生徒会サミット」が開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響で生徒会活動も制限される中、工夫を凝らした取り組みを発表し、活発に意見交換を行いました。発表の後は、井上市長や扇教育長に対し、校区の落書き防止対策など、自分たちにできることはないかと意欲的に質問を行いました。



▲差別や偏見をなくす取り組みについて発表する生徒

オンラインで開催

ぶどうFes夏祭り

8月22日、春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭で、オンラインによる夏祭りが行われました。中学生による生徒会会議や吹奏楽部の発表、盆踊りなど内容は盛りだくさん。

各小学校おやじの会のメンバーが市内を駅伝方式で走る、おやじリレーの参加者は「コロナ禍で多くの活動が制限される中、このように各小学校を回れたことは良かった」と語りました。



▲おやじリレー参加者の皆さん

自分たちの手で、地域をきれいに

市商工会青年部による清掃活動

8月20日、市商工会青年部が、午前7時から地域の清掃活動を行いました。

これは、自分たちの住む地域を自分たちの手できれいにしようと毎月実施している活動で、毎年8月には井上市長も参加しています。

新型コロナウイルス感染防止対策のため、清掃中はマスクとビニール手袋を着用して、たくさんのごみを拾いました。



▲たばこの吸い殻などのごみを拾いました

洞察力と行動力で女兒保護に貢献

春日警察署長から感謝状贈呈

泣きながら路上を歩いていた4歳の女兒を発見し、その後の適切な対応が安全な保護につながったとして、春日西中学校2年生の坂本流毅さんさかもとりゅうぎが8月27日、岡村成生春日警察署長おかむらなるおから感謝状を贈呈されました。

岡村署長から「女兒の異変に気付いて行動したことが素晴らしい」と言葉を掛けられた坂本さんは「無事に保護されて安心しました」と語りました。



▲岡村署長から感謝状を贈呈された坂本さん

明治安田生命保険相互会社から寄付金

市から感謝状を贈呈

8月27日、明治安田生命保険相互会社福岡支社南福岡営業所から、現金42万1,300円の寄付があり、井上市長いのうえが感謝状を贈呈しました。

同社では、地域の健康増進に向けた取り組みをはじめ、さまざまな分野で積極的に社会貢献活動に取り組んでいます。

なお、寄付金は新型コロナウイルス感染症対策独自支援策の財源として使われる予定です。



▲同社福岡支社長 生井俊夫さんと市長

次亜塩素酸水と非接触型体温計を寄贈

つくし青年会議所に感謝状を贈呈

9月8日、一般社団法人つくし青年会議所から、次亜塩素酸水1tと非接触型体温計の寄贈があり、井上市長いのうえが感謝状を贈呈しました。

理事長の武藤孝史朗さんむとうこうしろうは「自分たちにも何かできることはないかと考えた。ぜひ有効活用してほしい」と述べました。

寄贈された次亜塩素酸水などは、保育所などの施設で活用します。



▲つくし青年会議所理事長 武藤さんと市長

足踏み式スプレー台を寄贈

大志建設(株)に感謝状を贈呈

8月28日、大志建設(株)から、足踏み式スプレー台13台の寄贈があり、井上市長いのうえが感謝状を贈呈しました。贈られたスプレー台は、市役所正面玄関と市内12小学校へ設置されました。

同社代表取締役の志岐浩二さんしきこうじは「消毒液のポンプを直接手で触りたくない人もいるので、足踏み式を作った。特に子どもたちには楽しみながら消毒してほしい」と語りました。



▲同社代表取締役 志岐さんと市長

イベントに参加する時は、マスクの着用、検温などの感染防止対策に協力してください。

イベント Event

オンラインで開催します
福祉のしごと就職フェア
in FUKUOKA (無料)

県内各地から約120法人が参加し、特設ウェブサイトに法人情報や求人票を掲載する他、約20法人の生配信も予定しています。

インターネット環境が整ったパソコンやスマートフォンなどからエントリーし、参加してください。インターネット環境が整わず参加できない場合は、問い合わせてください。

対象 社会福祉施設などへの就職希望者(資格・経験は不要)
期間 10月29日(木)～11月5日(木)
問い合わせ先 県社会福祉協議会

会人材・情報課
☎(584)3310
☎(584)3319
📠(584)3319
🌐http://www.fuku-shakyo.jp/

健康 Health

知っていますか
新薬と同じ有効成分・効果
ジエネリック医薬品

ジエネリック医薬品(後発医薬品)は、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に開発された医薬品です。新薬と同じ有効成分や効果を持ち、国の認可のもと製造・販売されています。ジエネリック医薬品の中には、飲みやすさなどで、新薬よりも工夫された薬もあります。

ジエネリック医薬品に切り替えた場合、新薬より価格が安いため、薬代が軽減され、皆さんが薬局などに支払う医療費や、市国民健康保険(市国保)の財政の負担が軽減されます。

このため、市国保は、ジエネリック医薬品の普及・啓発のために、薬代の軽減額を記載した「ジエネリック医薬品差額通知」を送付しています。

切り替えを希望するときは、医師・薬剤師に相談してください。

なお、全ての先発医薬品にジエネリック医薬品があるわけではありません。

問い合わせ先 国保医療課国保

担当

☎(584)1111(代)
📠(584)1141

楽しく運動しませんか
いきいき運動OBサークル
会員募集

ストレッチで、健康維持、体調改善しませんか。
対象 市または市近郊に居住する60歳以上の人

期日 毎週金曜日
時間 毎週金曜日
▽Aコース…午前9時30分～10時30分
▽Bコース…午前10時30分～11時30分

場所 いきいきプラザ2階多目的ホール
会費 1000円(月額)
持ってくるもの 運動のできる服、上靴、バスタオル(床に敷いて使用)、飲み物

※無料体験教室もあります。希望日の前日までに、電話で氏名、希望時間を伝えてください。各回定員10人(申込先着順)です。

申込・問い合わせ先 いきいき運動OBサークル 安部
☎090(2078)7888
☎(595)1752

ナギの木苑
リズムで介護予防
4回コース(無料)

昔懐かしい楽曲に合わせて、簡単な体操や合奏を行います。※施設利用料(100円)が必要です。

対象 市に居住するおおむね65歳以上で、介護認定を受けていない人

日程 11月18日～12月9日の毎週水曜日(全4回)

時間 午後1時30分～3時
場所 老人福祉センターナギの木苑

定員 20人(申込先着順)
持ってくるもの 動きやすい服装、筆記用具、飲み物
申込方法 10月15日(木)～11月17日(火)に窓口か電話で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 ナギの木苑
☎(595)0513(📠兼用)

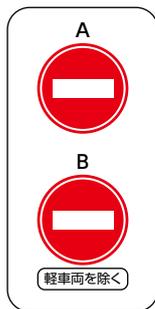


事故のない春日に導く
みちの手引き

みちびき

自転車に乗る人の心得

問題です。通りの入口に車両進入禁止の標識があります。自転車が入れるのはどちらでしょうか。



正解は、Bの標識です。自転車は法律上、車両(軽車両)であり、一方通行などの規制の対象となります。また、市内には毎年たくさん自転車が放置されます。少しの間だからと放置した自転車が、緊急車両の通行の妨げになる場合もあります。手軽に乗れる自転車ですが、一歩間違えると事故を招きます。ルールとマナーを守りましょう。

問い合わせ先 道路管理課
道路管理担当

☎(584)1111(代)
☎(584)1143

**脳と体を活性化
脳活セミナー
参加者募集(無料)**

対象 市に居住するおむね65歳以上で、座ったまま運動ができる人のうち、要支援・要介護認定を受けていない人

日時 11月12日(木)
午後1時30分～3時

場所 総合スポーツセンター会議室1～3

講師 富永健司とみながたけしさん(健康運動指導士)

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの 上靴、筆記用具、飲み物

申込方法 10月15日(木)～11月11日(水)に窓口か電話で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(558)1205
☎(584)3090

**市国民健康保険加入者の
40～74歳対象
歯周病検診(無料)**

成人の約8割は、歯周病にかかっているといわれています。歯周病は、全身に影響する病気です。歯と口の健康を守ることに

は、全身の健康を守ることにつながります。

この機会に「健口(けんこう)」について考えてみませんか。

日時 11月11日(水)

▽午後1時30分～

▽午後2時～

▽午後2時30分～

※いずれかの時間帯で、各1時間程度です。

場所 いきいきプラザ

内容

▽歯周病検診

▽ブラッシング指導と口の体操

▽口腔内細菌を顕微鏡でチェック(希望者のみ)など

定員 12人(申込先着順)

申込方法 10月30日(金)までに、電話かファクスで氏名、生年月日、電話番号と口腔内細菌のチェックの希望の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課健康づくり担当

☎(501)1134
☎(501)0051



試験 Test

令和2年度

自衛隊高等工科学校生徒説明会

自衛官採用試験

申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

○自衛隊高等工科学校生徒説明会

高等工科学校の概要や、試験制度についての説明会を開催します。

日時 11月1日(日)

▽午前10時～11時30分

▽午後1時～2時30分

場所 クロバードプラザ5階
セミナールームC(原町3-1-7)

○陸上自衛隊高等工科学校生徒

(一般試験)

対象 15歳～16歳の男性

試験期日 令和3年1月23日(土)

受付期間 11月1日(日)～令和3年1月6日(水)

○自衛官候補生試験

対象 18～32歳

試験期日

▽男性…12月5日(土)

▽女性…12月6日(日)

受付期間 9月11日(金)～11月26日(木)

問い合わせ先 自衛隊福岡地方協力本部福岡地区隊春日分駐所

☎(591)7450

☎(591)7451

🌐<http://www.mod.go.jp/pc>

o/fukuoka/



相談 Consultation

**高校を中退した若者など
次の一歩を支援します
県若者自立相談窓口(無料)**

高校中退者以外の若者や、保護者からの相談も可能です。

電話、Eメール、来所(要事前連絡)による相談の他、状況に応じて訪問相談にも応じます。

期日 毎週月～土曜日(祝日、年末年始を除く)

時間 午前10時～午後7時

場所 県若者自立相談窓口(大野城市白木原3-5-25 県筑紫総合庁舎1階)

相談先 県若者自立相談窓口

☎(710)0544(☎兼用)

▼info@wakamado.net

問い合わせ先 県青少年育成課

☎(643)3388

☎(643)3389

🌐<https://wakamado.net>

**10月19日～25日は行政相談週間
国などの行政サービスに関する
相談に応じます(無料)**

総務大臣から委嘱された市行政相談委員が、登記、税、年金、相続などの行政サービスに関する要望や苦情などの相談を受け付け、助言や関係行政機関への通知を行います。

申し込みは不要で、秘密は厳守します。

日時 毎月第4火曜日
午前10時～午後3時

場所 市役所2階市民相談室

※電話でも受け付けています。

問い合わせ先 人権男女共同参画課
画課人権男女共同参画担当

☎(584)1201

☎(584)1181



子育て Parenting

**大人も子ども一緒に楽しめます
ファミリー・サポート・センターが
交流会参加者募集(無料)**

会員同士や関心のある市民との親睦を図るため「ファミサポ交流会」を開催します。

誰でも参加できる絵本のコンサートです。

皆さんと楽しいひと時を過ごしませんか。

託児はありません。

日時 11月5日(木)
午前10時～正午

場所 いきいきプラザ3階和室

内容 「絵本を聴こう」朗読と音楽

朗読する絵本(予定) 「てん」、「へんの」、「タンタンタン」

「はっぱふたり」、「おこだでませんようこ」

講師 クオリアの会 松田ゆう子さん(元RKB毎日放送アナウンサー)、梯 美砂子さん(元ヤマハ音楽教室エレクトーン講師)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 10月15日(木)～30日(金)に、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申し込みは、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同事務局

(いきいきプラザ内)
☎(584)7700

☎(501)0051
✉famisapo@city.kasuga.fuk
uoka.jp

**みんなで子育て
ファミサポが
おねがい会員説明会(無料)**

子育ての手伝いをしてほしい人(おねがい会員)と子育ての手伝いをしたい人(まかせて会員)が支え合う「ファミリー・サポート・センターかすが」のおねがい会員になるための説明会を行います。

託児(生後3カ月以上、無料、先着5人程度)もあります。

※子ども同席はできません。

日時 11月16日(月)
午前10時～正午

場所 いきいきプラザ1階多目的室

※託児室は3階和室です。

定員 10人(申込先着順)

持ってくるもの 証明写真2枚(縦3cm、横2.5cm)、筆記用具

申込方法 10月15日(木)～30日(金)に、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、

申し込みは、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申し込みは、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申し込みは、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申し込みは、電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

電話番号、託児の有無(託児有りのときは、子どもの名前・生年月日)を伝える

申込・問い合わせ先 同事務局

(いきいきプラザ内)
☎(584)7700

☎(501)0051
✉famisapo@city.kasuga.fuk
uoka.jp

※市役所1階市民ホール、ふれあい文化センター、いきいきプラザ、すくすくプラザにチラシを置いてあります。

**タッチケア体験しませんか
はじめまして、あかちゃん
無料・要申し込み**

市に居住する生後2～11カ月(令和元年12月～令和2年8月生まれ)の子どもとその保護者が対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

期日
▽11月6日(金)
▽11月13日(金)



時間 午前10時30分～11時15分

場所 須玖児童センター

内容 タッチケア体験、子育て情報の提供、身体測定(希望者のみ)、子育て支援員による相談(希望者のみ)

持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル

定員 各回8組(申込先着順)

申込方法 10月16日(金)～31日(土)に、電話(午前10時～午後6時)、ファクス、Eメールのいずれかで参加希望日、居住地区、子どもの名前・生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 こども未来課児童担当

☎(573)2431
☎(584)7739
✉sugu-j@city.kasuga.fuk.uoka.jp

**これから離乳食を始める人へ
料理が苦手な人も大歓迎
離乳食教室(初期～中期編)**

離乳食の作り方や進め方について、月齢の近い子どもを持つ保護者同士で、一緒に学びませんか。

対象 乳児の保護者

日時 11月17日(火)
午後1時30分～3時(受付：午後1時15分～)

場所 いきいきプラザ3階和室

内容 離乳食の進め方の講義・試食

参加費 200円(材料費)

定員 12人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル(子連れの場合)、飲み物

申込方法 10月20日(火)～30日(金)に、電話かファクスで住所、氏名、電話番号、子どもの名前・性別・生年月日を伝える



福祉 Welfare

県70歳現役応援センター
60歳からの就業支援セミナー
受講者募集(無料)

シニアライフに役立つ自己分析の方法や履歴書の書き方、面接のポイントを解説します。
対象 おおむね60歳以上で求職中の
 人

日時 11月5日(木)
 午後1時30分～3時30分

場所 はかた近代ビル1階103会議室(福岡市博多区博多駅前1-1-33)

講師 森 美奈子さん(フリーアナウンサー)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 11月4日(水)までに電話かファクスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同センター

☎(432)2512
 ☎(432)2513

📧<https://70-finet>

その他 etc

県内41医療機関で実施
原子爆弾被爆者2世の人が対象
健康診断(無料)

期日 令和3年2月26日(金)まで

(土、日曜日、祝日、年末年始を除く)

時間 午後1時30分～3時

場所 福岡結核予防センターなど計41医療機関

問い合わせ先 県がん感染症疾病対策課難病等助成係

☎(643)3267

☎(643)3331

📧<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/nisei1.html>

命への優しさと思いやり
10月は臓器移植普及・
骨髄バンク推進月間

臓器移植

あなたの意思で救える命があります。臓器提供へのあなたの意思は、臓器提供意思カードや運転免許証、健康保険証の意思表示欄などで示すことができます。

問い合わせ先 (公財)福岡県

メディカルセンター

☎(432)5577

骨髄移植・末梢血管細胞移植

移植を希望する患者は、白血球の型が一致したドナーからしか移植を受けられません。兄弟姉妹間では4分の1の確率で一致しますが、親子ではまれにしか一致せず、非血縁

者間では数百から数万分の1の確率でしか一致しません。そのため、1人でも多くのドナー登録者が必要です。

問い合わせ先 (公財)日本骨

髄バンク

☎03(5280)1789

おわびと訂正

9月15日号13ページ掲載の「参加費無料 元気なうちにフレイル予防教室」の申込・問い合わせ先にて誤りがありました。正しくは次のとおりです。おわびして訂正します。

申込・問い合わせ先 高齢課高

齢者支援担当

☎(558)1205

☎(584)3090

10月1日号8ページ掲載の「高齢者(65歳以上)のインフル

エンザ定期予防接種」の記事について、県が10月1日から無料で接種できる制度を創設したため手続きが変わりました。対象医療機関に事前に問い合わせせて接種してください。

「介護保険負担限度額認定証」または「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」を持っている人は、対象医療機関に持参してください。

対象

▽10月1日時点で65歳以上の

人
 ※個別に市から送付した通知書を、なるべく持参してください。

※紛失などで通知書がなくても、再発行する必要なく無料で接種できます。

▽10月2日以降に65歳の誕生日を迎える人

※通知書や窓口での事前手続きは不要になりました。

※65歳の誕生日以降に接種する

場合が対象です。

▽60歳～64歳の人で心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫

不全ウイルス(HIV)で免疫の機能に重い障がいがあり、

身体障害者手帳1級相当の人

※通知書や窓口での事前手続きは不要になりました。

※対象医療機関に身体障害者

手帳を持参してください。

問い合わせ先 健康スポーツ課

健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)0051

新型コロナウイルス感染症
 医療機関の受診に関する
 相談窓口

感染が疑われる場合は、帰国者・接触者相談センター(☎(707)0524)に相談してください。

相談の目安

▽息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱などの強いいずれかの症状がある場合

▽重症化しやすい人で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

▽それ以外の人で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

※これらに該当しない場合の相談も可能です。

相談日時 月～金曜日(祝日

を除く)午前8時30分～午後5時15分

※時間外は、県保健所夜間休日緊急連絡番号(☎(471)0264)で受け付けます。

未来に**ホン**気!

ボック ばる〜ん

vol.168

春日市民図書館

大谷6-24
(ふれあい文化センター内)
☎(584)4646 ☎(584)3900
🌐 <http://library-city-kasuga-fukuoka.jp>

本の検索が
できます

開館時間

火~木・日曜日
午前9時~午後7時
金・土曜日
午前9時~午後8時

休館日

毎週月曜日(祝日を除く)、
毎月最終木曜日



ウェブサイトスマホ版

NEWS

お知らせ

「春日市の秘密」 パネル展開催



自分が知っていて他の人は知らない、春日市のこと。
他の人にも知ってもらいたい、春日市のこと。
とっておきの春日市の秘密を集めました。
「春日市は昔、5つの村だった」など、皆さんから寄せられ
た興味深い秘密をパネルに展示します。
「わがまち、春日」がもっと好きになりますように。

展示期間 11月1日(日)~29日(日)(予定)

展示場所 市民図書館 展示コーナー

EVENT

イベント

ワークショップ 「あんどんづくり」

世界に1つだけのオリジ
ナルあんどん作りに挑戦し
てみませんか。
館内展示の後、持ち帰る
ことができます。

対象 小学5年生以上

日時 11月8日(日)

▷午前10時~11時30分

▷午後1時30分~3時

場所 市民図書館 会議室

定員 各回5人(申込先着順)

申込方法 10月17日(土)以降に電話か図書館カウンターで申
し込む

展示期間 11月8日(日)~11月26日(休)

※状況により中止になる可能性があります(図書館ウェブサ
イトでお知らせします)。



BOOKS

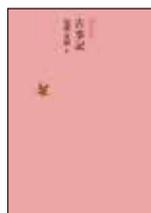
司書のおすすめ

~日本の神々~

10月は「神無月」と呼ばれます。神無月の語源には、神様が出雲に集まり、出雲以外には神様がいなくなるという説があります。古代から私たちの暮らしの中で生き続ける日本の神様について紹介します。

日本文学全集 01 古事記

いけざねなつき
池澤夏樹/訳 河出書房新社



918/冊/
【棚46】

作家・池澤夏樹による新訳の『古事記』。古事記というと難しそうで尻込みしてしまいそうですが、原作の特徴は残しつつすっきりとしたとても読みやすい現代語訳です。途中で挫折した人も、もう一度チャレンジしてみませんか。

日本の神様解剖図鑑

ひらふしきくこ
平藤喜久子/著 エクスナレッジ



172/冊/
【棚62】

古事記の神々の他に、民間信仰から生まれた神や、いたずら好きなカッパが神になり祭られたものまで広く掲載されています。

神話やその容姿、信仰のあり方を詳しく描いており、興味をそそる1冊です。

猫神さま日和

やっぴわ
八岩まどか/著 青弓社



387/冊/
【棚44】

招き猫、養蚕の守り神、猫又や化け猫。全国に祭られているさまざまな猫神さまを訪ね、歴史や逸話を紹介します。宮若市には、飼い主のために命懸けで大ねずみと戦った猫たちが祭られています。猫好きにはたまりません。

相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- **春日市無料法律相談** ☎(584)1148
第3水曜日:10時~16時/市役所2階市民相談室
(第1水曜日9時以降の平日に電話予約、先着15人)
- **春日市消費生活相談** ☎(584)1155 (☎兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど
月~金曜日:10時~12時15分、13時~16時/じよなさん
- **市生活困窮者自立相談支援窓口くらしサポート「よりそい」**
☎(515)2098 ☎(581)7258
月~金曜日(年末年始、祝日を除く)※土・日曜日は要相談
:8時30分~17時/市社会福祉センター
- **定例行政相談** ☎(584)1201 (面談相談のみ)
行政の制度や運営に関すること 第4火曜日:10時~15時/
市役所2階市民相談室(予約不要)

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- **春日市子ども・子育て相談センター** ☎(584)1015 ☎(501)0051
月~金曜日:8時30分~17時/いきいきプラザ
- **児童虐待相談** 児童相談所全国共通:189(いちばやく)
- **福岡県福岡児童相談所** ☎(586)0023
月~金曜日:8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- **養育費に関する電話相談** ☎(584)3931
月~金曜日:9時~17時(祝日、年末年始を除く)、土曜日、第1・3日曜日:9時~16時/ひとり親サポートセンター春日センター

高齢者の介護や福祉

- **北地域包括支援センター** ☎(589)6227 ☎(589)6228
- **南地域包括支援センター** ☎(595)8188 ☎(595)6069
月~金曜日:8時30分~17時、土曜日:8時30分~12時30分
(祝日、年末年始を除く)

人権

- **定例人権(悩みごと)相談** ☎(584)1201 (面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く):10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- **福岡法務局人権相談** ☎(922)2881
月~金曜日:8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

暴力・DV・セクハラ相談

- **春日市男女共同参画センター** ☎(584)1202
月~金曜日:8時30分~17時/じよなさん
- **ちくし女性ホットライン** ☎(513)7335
月・水~金曜日:12時~19時、土曜日:10時~17時(祝日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- **心配ごと相談** ☎(581)7225
暮らしの問題や悩み
水曜日:13時~16時/市社会福祉センター
- **福岡いのちの電話** ☎(741)4343
さまざまな悩みや不安 24時間受付/匿名可/インターネット相談あり
(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

SNSもチェック

新型コロナウイルス感染症対策本部 @kasuga_CoV
 広報 @kasuga_PR 防災 @kasuga_bousai
 採用 @kasuga_saiyo 防犯 @kasuga_bouhan
 環境 @kasuga_kankyo 納税 @kasuga_nouzei
 スポーツ @kasuga_sports 地域教育 @kasuga_manabou

議会フェイスブック
 男女共同参画センター
 じよなさんフェイスブック

環境課インスタグラム
 @kasuga_kankyo

春日市
総合情報
メール



★メール登録用



アプリiPhone版



アプリAndroid版

アプリで登録する場合の登録用空メールアドレス入力画面で★を読み取ってください。

さんぽみち

できることから

今やマスク生活が日常となりましたが、私は不織布マスクが苦手です。ずっと着けていると、鼻や頬がかぶれて赤くなってしまうのです▼困っていたところ、友人が手作りの布マスクをプレゼントしてくれました。着けてみると肌当たりが優しく、とても快適。以来、すっかり布マスク派になりました▼友人にお礼を伝えると、後日、さらに新しい

マスクを数枚作って、届けてくれました。「洗い替えもあると便利だから」と。相手を思って、すぐに行動できる友人に、とても感激しました▼人との物理的な距離が求められるときだからこそ、心の距離は近く。きっと今、誰かのために、自分にできることをさらにとやっていると、たくさんいるのだと思います▼今、私にできることは何だろう。人の心の温かさに触れるたび、自分自身に問いかけています。



お誕生日 おめでとう



いしほし ふうせい 石橋 颯晴ちゃん
平成29年10月10日生
(星見ヶ丘)



ふじわら たける 藤原 壮琉ちゃん
平成29年10月14日生
(上白水)



かわかみ しゅうた 川上 翔大ちゃん
平成30年10月16日生
(春日原北町)



あらき まさひろ 荒木 仁遥ちゃん
平成30年10月22日生
(原町)



はなおか りと 花岡 璃飛ちゃん
令和元年10月20日生
(春日原北町)

12月生まれの赤ちゃん募集

(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号、市報かすが10月15日号の感想を書いて郵送するか、Eメールで送ってください。Eメールはタイトルを「お誕生日おめでとう」に、写真ファイル名は赤ちゃんの名前にしてください。11月13日(金)(必着)までの到着分から抽選で決定します。

【送り先】市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所) ✉koho@city.kasuga.fukuoka.jp

※写真は返却できません。



自分をまもり、大切な人をまもり、
地域と社会をまもるためにインストールをお願いします。

厚生労働省 新型コロナウイルス 接触確認アプリ

ココア



COCOAは、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について通知を受け取ることができる、スマートフォンのアプリです。



▲iPhone用

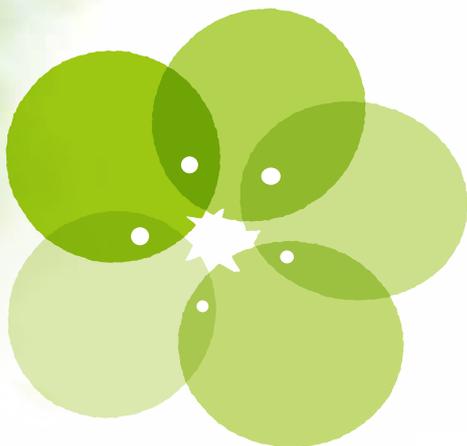


▲Android用



春日市ブランドイメージ

みんなで春をつくろう



春はスタートの季節です。春は新しいことが始まる季節です。
その「春」の「日」のまちだから、期待でワクワクするようなまちになろう。
良いまちは、誰かがつくってくれるものではなく、市民がつくっていくものです。
市民と行政が一つのチームになって、みんなで新しい春をつくる。
「春」とは、みんなに新しいこと、みんなが助かること、みんなが喜ぶこと。
暮らしが笑顔になる春を、どんどんつくっていく。
みんなで春をつくるから、ずっと住みたいまちになる。
みんなで春をつくろう。これからの春日市です。

ブランドイメージ
とは

春日市の「協働」、「交流」、「コミュニティ」などに対する市民の思いや、まちづくりの方向性をもとに、市の良さを一言で表現したものです。
平成29年度に市民ワークショップでブランドイメージ「みんなで春をつくろう」が決定し、ロゴデザインは全国公募し、市民投票で決定しました。



友だち登録をお願いします！
(春日市LINE公式アカウント)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

